



2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月28日

上場会社名 日立建機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6305 URL <https://www.hitachicm.com/global/jp/>
 代表者 (役職名) 執行役社長兼CEO (氏名) 平野 耕太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 井戸 治子 TEL 03-5826-8152
 四半期報告書提出予定日 2021年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・報道機関向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		調整後営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社株主に 帰属する 四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	228,136	34.1	11,838	302.7	12,005	571.8	7,844	557.0	7,127	—
2021年3月期第1四半期	170,157	△27.5	2,940	△87.2	1,787	△91.7	1,194	△92.3	201	△98.5

(重要) 当社は「営業利益」に代え、「調整後営業利益」を連結経営成績に関する指標として用いています。

「調整後営業利益＝売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費」により計算しています。

	基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期利益	希薄化後1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	33.51	33.51
2021年3月期第1四半期	0.95	0.95

(参考) 持分法による投資損益 2022年3月期第1四半期1,162百万円 2021年3月期第1四半期 105百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社株主持分	親会社株主 持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,224,548	577,703	521,775	42.6
2021年3月期	1,220,571	569,245	514,291	42.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—

2022年3月期の中間・期末配当予想額は未定です。

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		調整後営業利益		税引前当期利益		親会社株主に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	880,000	8.2	62,000	89.5	56,000	118.9	32,300	212.4	151.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	215,115,038株	2021年3月期	215,115,038株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	2,463,415株	2021年3月期	2,463,047株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	212,651,818株	2021年3月期1Q	212,653,069株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料P3.「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(3) 財政状態に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	
要約四半期連結損益計算書	7
要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当連結グループは、これまでも注力してきたバリューチェーン事業をさらに強化するために、引き続き2020年度からの中期経営計画「Realizing Tomorrow's Opportunities 2022」でお客さまとのあらゆる接点において、最先端のデジタル技術を活用することで、深化したソリューションを提供すると共に、変化に強い企業体質への転換に取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年6月30日)の売上収益は、一部地域ではコロナの影響が続いているものの、米国・欧州を中心に回復傾向が見られつつあり、新車販売・部品サービスの増加や、注力するバリューチェーン事業の中でレンタル・中古車も堅調に増加していることから、2,281億3千6百万円(対前年同期増減率34.1%)の大幅増収となりました。

利益項目については、調整後営業利益は、売上収益の増加や、生産増に対応し、売上原価率や販管費率の低減に取り組み、さらに為替の円安影響等によって、118億3千8百万円(同302.7%)、親会社株主に帰属する四半期利益は、調整後営業利益の増加に加え、海外拠点関連会社の持分法による投資損益の増加等により、71億2千7百万円(同3,445.8%)と大幅に改善しました。

各セグメントの業績は次の通りです。

①建設機械ビジネス

当第1四半期連結累計期間における油圧ショベル需要は、中国では市場の保有台数に余剰感が出てきたこともあり前年同期を大幅に下回った一方で、それ以外の全ての主要地域で回復基調にあることから、全体では前年同期を上回りました。

また、マイニング機械は、新型コロナウイルスの影響下で鉱山の操業は稼働停止となっていた現場がありましたが、操業は正常に戻りつつあり回復基調にあります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上収益は、油圧ショベル・マイニング機械の新車販売と部品サービスを中心とするバリューチェーンの双方で伸びました。これに為替の影響等も加わり、2,064億5千7百万円(同37.4%)となりました。

調整後営業利益は、売上収益の増加に伴い、101億4千7百万円(同953.7%)と大幅な増益となりました。

②ソリューションビジネス

当事業は、主としてマイニング設備及び機械のアフターセールスにおける部品サービス事業を行うBradken Pty Limited及びその子会社と、サービスソリューションを提供するH-E Parts International LLC及びその子会社で構成されています。

当第1四半期連結累計期間の売上収益は、引き続き回復基調で推移し、為替の影響等による持ち上げ効果も加わって、225億3千8百万円(同10.6%)となりました。一方、調整後営業利益は、一部製品の納入延期等の影響をうけ、16億9千1百万円(同△14.5%)に留まりました。

なお、上記、①②の売上収益については、セグメント間調整前の数値です。

販売先地域別の売上収益は以下の通りです。

(単位：百万円)

		前第1四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日		当第1四半期 連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年6月30日			
		売上収益 (A)	構成比 (%)	売上収益 (B)	構成比 (%)	増減額 (B) - (A)	増減率 (B)/(A) - 1 (%)
米州	北米	27,908	16.4	42,116	18.5	14,208	50.9
	中南米	2,807	1.6	4,691	2.1	1,884	67.1
米州		30,715	18.1	46,807	20.5	16,092	52.4
欧州		13,548	8.0	31,408	13.8	17,860	131.8
ロシアCIS・アフリカ・中近東	ロシアCIS	4,311	2.5	7,628	3.3	3,317	76.9
	アフリカ	6,200	3.6	9,256	4.1	3,056	49.3
	中近東	3,339	2.0	6,496	2.8	3,157	94.5
ロシアCIS・アフリカ・中近東		13,850	8.1	23,380	10.2	9,530	68.8
アジア・大洋州	アジア	9,197	5.4	16,257	7.1	7,060	76.8
	インド	4,779	2.8	9,890	4.3	5,111	106.9
	オセアニア	33,086	19.4	39,652	17.4	6,566	19.8
アジア・大洋州		47,062	27.7	65,799	28.8	18,737	39.8
中国		25,050	14.7	17,535	7.7	△ 7,515	△ 30.0
小計		130,225	76.5	184,929	81.1	54,704	42.0
日本		39,932	23.5	43,207	18.9	3,275	8.2
合計		170,157	100.0	228,136	100.0	57,979	34.1

(百万円未満は四捨五入して表示しています。)

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の油圧ショベル需要見通しは、市況の回復に伴い主要地域で2020年度に比較して増加するものの、中国では稼働台数にも余剰感が出て大きく減少すると見込み、前回4月公表時の見通しの通り、現時点では世界全体では約22万台（前年度比△7%）に留まるものと見ています。

マイニング機械は世界経済の回復により各鉱種の需要増加、資源価格上昇等により鉱山会社、コントラクターによる設備投資が再開しており、受注が増加傾向に転じていることから、新車以外の部品サービス事業やソリューションビジネスも徐々に回復するものと見ています。

以上の市況予測を踏まえ、2022年3月期連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）は、現時点のさまざまな材料を勘案し、2021年4月27日に公表した連結業績予想を据え置きます。

なお、本業績見通しの前提となる第2四半期以降の為替レートについては、米ドル105円、ユーロ125円、人民元16円、豪ドル80円を想定しています。

(3) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

[資産]

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、△0.8%、48億4千6百万円減少し、6,123億4千7百万円となりました。これは主として棚卸資産が104億9千2百万円増加したものの、現金及び現金同等物が76億7千1百万円、営業債権及び契約資産が159億8千4百万円減少したことによります。

非流動資産は、前連結会計年度末に比べて、1.5%、88億2千3百万円増加し、6,122億1百万円となりました。これは主として有形固定資産が47億8千2百万円増加したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて、0.3%、39億7千7百万円増加し、1兆2,245億4千8百万円となりました。

[負債]

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、△4.7%、175億9百万円減少し、3,549億4千5百万円となりました。これは主として社債及び借入金の99億5千1百万円減少に加えて、営業債務及びその他の債務が77億6千9百万円減少したことによります。

非流動負債は、前連結会計年度末に比べて、4.7%、130億2千8百万円増加し、2,919億円となりました。これは主として社債及び借入金が87億1千5百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて、△0.7%、44億8千1百万円減少し、6,468億4千5百万円となりました。

[資本]

資本合計は、主に利益剰余金の積み上げにより前連結会計年度末に比べて、1.5%、84億5千8百万円増加し、5,777億3百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は726億5千9百万円となり、当連結会計年度期首より76億7千1百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

[営業活動に関するキャッシュ・フロー]

当第1四半期連結累計期間の営業活動に関するキャッシュ・フローは、四半期利益78億4千4百万円をベースに、減価償却費114億9千9百万円、売掛金、受取手形及び契約資産の減少142億7千6百万円を計上する一方、棚卸資産の増加103億2千2百万円、法人所得税の支払49億7千4百万円等の計上がありました。

この結果、当第1四半期連結累計期間は66億8千7百万円の収入となり、前第1四半期連結累計期間に比べて収入が147億5千4百万円減少しました。

[投資活動に関するキャッシュ・フロー]

当第1四半期連結累計期間の投資活動に関するキャッシュ・フローは、主として、有形固定資産の取得46億5千9百万円があったことで82億7百万円の支出となり、前第1四半期連結累計期間と比べて10億6千3百万円支出が減少しました。

これにより、営業活動に関するキャッシュ・フローと、投資活動に関するキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは15億2千万円の支出となりました。

[財務活動に関するキャッシュ・フロー]

当第1四半期連結累計期間の財務活動に関するキャッシュ・フローは、主として、短期借入金の返済14億9千9百万円、リース負債の返済28億8千8百万円、配当金の支払(非支配持分株主への配当金を含む)21億3千8百万円等があったことにより66億2千4百万円の支出となり、前第1四半期連結累計期間と比べて23億4千万円支出が増加しました。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	80,330	72,659
営業債権	206,371	190,266
契約資産	4,845	4,966
棚卸資産	297,766	308,258
未収法人所得税	4,025	3,636
その他の金融資産	16,172	21,403
その他の流動資産	7,083	10,256
小計	616,592	611,444
売却目的で保有する資産	601	903
流動資産合計	617,193	612,347
非流動資産		
有形固定資産	345,847	350,629
使用権資産	59,410	59,913
無形資産	41,576	41,275
のれん	35,406	36,051
持分法で会計処理されている投資	31,034	33,224
営業債権	41,436	40,771
繰延税金資産	16,052	16,763
その他の金融資産	18,643	19,898
その他の非流動資産	13,974	13,677
非流動資産合計	603,378	612,201
資産の部合計	1,220,571	1,224,548

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	180,673	172,904
リース負債	12,489	12,870
契約負債	8,820	8,624
社債及び借入金	150,262	140,311
未払法人所得税等	4,632	5,603
その他の金融負債	13,970	13,302
その他の流動負債	1,608	1,331
流動負債合計	372,454	354,945
非流動負債		
営業債務及びその他の債務	7,697	8,049
リース負債	46,942	49,757
契約負債	2,050	2,316
社債及び借入金	179,226	187,941
退職給付に係る負債	17,748	17,745
繰延税金負債	6,925	7,433
その他の金融負債	3,569	3,450
その他の非流動負債	14,715	15,209
非流動負債合計	278,872	291,900
負債の部合計	651,326	646,845
資本の部		
親会社株主持分		
資本金	81,577	81,577
資本剰余金	80,620	80,626
利益剰余金	350,918	356,082
その他の包括利益累計額	4,262	6,577
自己株式	△3,086	△3,087
親会社株主持分合計	514,291	521,775
非支配持分	54,954	55,928
資本の部合計	569,245	577,703
負債・資本の部合計	1,220,571	1,224,548

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

四半期連結累計期間

要約四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	170,157	228,136
売上原価	△130,582	△172,070
売上総利益	39,575	56,066
販売費及び一般管理費	△36,635	△44,228
調整後営業利益	2,940	11,838
その他の収益	772	1,105
その他の費用	△1,200	△1,031
営業利益	2,512	11,912
金融収益	889	743
金融費用	△1,719	△1,812
持分法による投資損益	105	1,162
税引前四半期利益	1,787	12,005
法人所得税費用	△593	△4,161
四半期利益	1,194	7,844
四半期利益の帰属		
親会社株主持分	201	7,127
非支配持分	993	717
四半期利益	1,194	7,844
基本的1株当たり親会社株主に帰属する四半期利益 (円)	0.95	33.51
希薄化後1株当たり親会社株主に帰属する四半期利 益(円)	0.95	33.51

要約四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	1,194	7,844
その他の包括利益		
純損益に組み替えられない項目		
その他の包括利益を通じて測定する		
金融資産の公正価値の純変動額	103	660
持分法のその他の包括利益	△1	—
純損益に組み替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	8,699	730
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動額	△195	553
持分法のその他の包括利益	△312	806
その他の包括利益合計	8,294	2,749
四半期包括利益合計	9,488	10,593
親会社株主持分	7,904	9,606
非支配持分	1,584	987

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の包括利益累計額		
				確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動額	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動額
2020年4月1日	81,577	80,475	347,668	△1,933	5,700	228
四半期利益			201			
その他の包括利益					102	△195
四半期包括利益	—	—	201	—	102	△195
自己株式の取得						
支払配当金			△5,104			
持分変動による増減額						
利益剰余金への振替						
非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動		△63				
持分所有者との取引合計	—	△63	△5,104	—	—	—
2020年6月30日	81,577	80,412	342,765	△1,933	5,802	33

（単位：百万円）

	親会社株主持分				非支配持分	資本の部 合計
	その他の包括利益累計額		自己株式	合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計				
2020年4月1日	△37,096	△33,101	△3,082	473,537	51,574	525,111
四半期利益		—		201	993	1,194
その他の包括利益	7,796	7,703		7,703	591	8,294
四半期包括利益	7,796	7,703	—	7,904	1,584	9,488
自己株式の取得		—	△1	△1		△1
支払配当金		—		△5,104	△28	△5,132
持分変動による増減額		—		—		—
利益剰余金への振替		—		—		—
非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動		—		△63	4	△59
持分所有者との取引合計	—	—	△1	△5,168	△24	△5,192
2020年6月30日	△29,300	△25,398	△3,083	476,273	53,134	529,407

当第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の包括利益累計額		
				確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動額	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動額
2021年4月1日	81,577	80,620	350,918	1,669	7,510	△355
四半期利益			7,127			
その他の包括利益					660	553
四半期包括利益	—	—	7,127	—	660	553
自己株式の取得						
支払配当金			△2,127			
持分変動による増減額						
利益剰余金への振替			164		△164	
非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動		6				
持分所有者との取引合計	—	6	△1,963	—	△164	—
2021年6月30日	81,577	80,626	356,082	1,669	8,006	198

（単位：百万円）

	親会社株主持分				非支配持分	資本の部合計
	その他の包括利益累計額		自己株式	合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計				
2021年4月1日	△4,562	4,262	△3,086	514,291	54,954	569,245
四半期利益				7,127	717	7,844
その他の包括利益	1,266	2,479		2,479	270	2,749
四半期包括利益	1,266	2,479	—	9,606	987	10,593
自己株式の取得		—	△1	△1		△1
支払配当金		—		△2,127		△2,127
持分変動による増減額		—		—		—
利益剰余金への振替		△164		—		—
非支配株主に係る売建プット・オプション負債の変動		—		6	△13	△7
持分所有者との取引合計	—	△164	△1	△2,122	△13	△2,135
2021年6月30日	△3,296	6,577	△3,087	521,775	55,928	577,703

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	1,194	7,844
減価償却費	10,975	11,499
無形資産償却費	777	1,826
減損損失	24	45
法人所得税費用	593	4,161
持分法による投資損益	△105	△1,162
固定資産売却等損益	△12	28
金融収益	△889	△743
金融費用	1,719	1,812
売掛金、受取手形及び契約資産の増減	39,820	14,276
ファイナンス・リース債権の増減	2,031	4,293
棚卸資産の増減	△2,815	△10,322
買掛金及び支払手形の増減	△19,183	886
退職給付に係る負債の増減	△280	30
その他	△9,879	△22,586
小計	23,970	11,887
利息の受取	481	505
配当金の受取	511	355
利息の支払	△1,307	△1,086
法人所得税の支払	△2,214	△4,974
営業活動に関するキャッシュ・フロー	21,441	6,687
有形固定資産の取得	△8,257	△4,659
有形固定資産の売却	189	37
無形資産の取得	△1,093	△2,723
有価証券及びその他の金融資産(子会社及び持分法で 会計処理されている投資を含む)の取得	—	△292
有価証券及びその他の金融資産(子会社及び持分法で 会計処理されている投資を含む)の売却	—	370
短期貸付金の増減	4	88
長期貸付金の回収	1	2
事業譲受による支出	—	△1,030
その他	△114	—
投資活動に関するキャッシュ・フロー	△9,270	△8,207
短期借入金の増減	599	△1,499
社債及び長期借入金による調達	4,419	17,750
社債及び長期借入金の返済	△5,163	△17,848
リース負債の返済	△3,586	△2,888
配当金の支払	△550	△2,129
非支配持分株主への配当金の支払	△2	△9
その他	△1	△1
財務活動に関するキャッシュ・フロー	△4,284	△6,624
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	947	473
現金及び現金同等物の増減	8,834	△7,671
現金及び現金同等物期首残高	62,165	80,330
現金及び現金同等物期末残高	70,999	72,659

- (5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報)

①報告セグメントの概要

事業セグメントは、独立した財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象とする当連結グループの構成単位です。報告セグメントは事業セグメントを基礎に決定しています。

当連結グループは、製品及びサービスの性質、顧客の類型又は種類等及び経済的特徴の類似性を総合的に勘案し、報告セグメントを、油圧ショベル、超大型油圧ショベル、ホイールローダー等の製造、販売及びこれに関連する部品サービスの販売により建設機械に関連する一連のトータルライフサイクルの提供を主たる目的とした建設機械ビジネスセグメントと、建設機械ビジネスセグメントに含まれないマイニング設備及び機械のアフターセールスにおける部品開発、製造、販売及びサービスソリューションの提供を主たる目的としたソリューションビジネスセグメントの2区分に集約化しています。

②報告セグメントの収益、損益及びその他の項目

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1, 2)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	建設機械 ビジネス	ソリュー ション ビジネス	合計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	150,222	19,935	170,157	—	170,157
セグメント間の売上収益	1	442	443	△443	—
合計	150,223	20,377	170,600	△443	170,157
調整後営業利益	963	1,977	2,940	—	2,940
営業利益	881	1,631	2,512	—	2,512
金融収益	—	—	—	889	889
金融費用	—	—	—	△1,719	△1,719
持分法による投資損益	105	—	105	—	105
税引前四半期利益	986	1,631	2,617	△830	1,787

(注1) 調整額は、セグメント間取引消去額、及び事業セグメントに帰属しない全社に係る金額です。

(注2) セグメント間取引は独立企業間価格で行っています。

当第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1, 2)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	建設機械 ビジネス	ソリュー ション ビジネス	合計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	206,456	21,680	228,136	—	228,136
セグメント間の売上収益	1	858	859	△859	—
合計	206,457	22,538	228,995	△859	228,136
調整後営業利益	10,147	1,691	11,838	—	11,838
営業利益	10,213	1,699	11,912	—	11,912
金融収益	—	—	—	743	743
金融費用	—	—	—	△1,812	△1,812
持分法による投資損益	1,162	—	1,162	—	1,162
税引前四半期利益	11,375	1,699	13,074	△1,069	12,005

(注1) 調整額は、セグメント間取引消去額、及び事業セグメントに帰属しない全社に係る金額です。

(注2) セグメント間取引は独立企業間価格で行っています。